

全国養護教諭  
連絡協議会全国養護教諭連絡協議会ホームページアドレス <https://www.yougo.jp>NO.89  
会報令和6年9月 発行  
全国養護教諭連絡協議会  
代表者 辻野 智香  
東京都港区芝公園 2-6-8  
日本女子会館 4階  
TEL.:03(3433)5767  
FAX.:03(3433)5768

## 子供たちを育む養護教諭のウェルビーイング向上を目指して

全国養護教諭連絡協議会

副会長 西川 美紀



会員の皆様には、日頃より本会の運営・活動に対し温かいご理解とご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、今もなお復興支援に尽力されている皆様に深く敬意を表します。

令和6年6月15日(土)第26回学校保健連絡協議会・令和6年度総会が54団体全ての代表者様のご出席をいただき、開催することが出来ました。会場では、被災地の学校の状況、保健室の機能や学校検診が通常通りに行えない様子など、報道されていない子供たちの学校生活の現状をお聞きしました。そして、全国各地から参考となる資料や記録の提供、被災地の学校支援に携われた養護教諭の方々などの情報も伺いました。養護教諭から養護教諭、研究会から研究会といった横のつながりの大切さを再確認し、今後も全国養護教諭連絡協議会の活動が皆様の取組や連携に生かされるよう尽力してまいりたいと思います。

さて、ホームページのリニューアルに伴い、会員専用ページが新たに開設いたしました。会員の皆様には、会員専用ページを活用した第26回研修会へのお申し込みや全会員対象の「職務に関する調査」をご回答いただきました。多くの方のお申し込みと調査へご協力いただきありがとうございます。調査結果につきましては、会員専用ページでのお知らせも予定しています。調査結果より得られた課題を明確にし、文部科学省をはじめとする関係省庁等への要請・要望の根拠となる貴重な資料として改善に向けた取組に生かしていきたいと考えております。

また、令和5年3月の「次期教育振興基本計画について(答申)」を受け、第29回研究協議会の主題「『時代の変化に対応した養護教諭の役割を追究する』～養護教諭が学校保健活動で育む子供たちのウェルビーイング～」に続き、第30回は記念大会としての研究協議会を計画しております。次期計画のコンセプトの1つに、日本社会に根差したウェルビーイングの向上があります。子供たちのウェルビーイングを育む軸に学校保健活動は重要な位置づけにあり、その中核を担う養護教諭の果たす役割は大きいといえます。第30回研究協議会フォーラムでは、引き続きコーディネーターに北海道教育大学の渡部基先生をお招きし、シンポジストには学校保健に関わりの深い他職種の方3名の方にご提言をお願いしております。他の国に類をみない日本独自の職でもある養護教諭の新たな時代における専門性の構築、ウェルビーイングの向上を会員の皆様とともに目指していきたいと思っております。

隔年で発刊される研究誌「瑞星」第14号は、「ウェルビーイングを育む学校保健活動の推進—調和と協調を意識した取組—」をテーマに全国より21名の会員の皆様の実践を執筆いただきました。現在、令和6年12月の完成に向けて編集を進めております。

本会は、これからも養護教諭の資質・専門性の向上を目的とした研修・研究活動について一層の充実を目指してまいります。今後とも会員の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。